



豊かな子

明るく、思いやりのある子

夢に向かって、自ら学ぶ子

身体を鍛え、最後までやりぬく子



爽やかな秋晴れのもと、後期スタート

あの暑かった夏は、どこに行ったのでしょうか。すっかり秋らしくなった10月7日、諫早小学校後期始業式を行いました。児童代表6年生2名の「後期の目標」を掲載します。



「小学校最後にがんばりたいこと」 6年 Y.S

私が前期にがんばったことは、三つあります。一つ目は、凡事徹底です。トイレのスリッパを並べたり、廊下を歩くなど、当たり前のことを徹底的にやり抜くことが、これまでよりも成長しました。

二つ目は、周りを見て行動することです。これまでは、周りを見ていても、見ていない部分が多くあり、周りを見て行動することができていませんでした。けれど最近は、とても周りを見て行動でき、みんなの手助けを進んで行っていると思います。例えば、給食で落としたものを、当番でなくても拭くことです。

三つ目は、自学です。五年生までは、問題を解くだけで終わっていたけど、六年生では一問一問の分析をして、考えも自分だけの考えでなく、友達の考えを書いてより見やすくできるようになりました。

私が後期にがんばりたいことは三つあります。一つ目は、前期にがんばったことをよりできるように、一日一日を大切にしながらがんばろうと思います。

二つ目は、発表をたくさんすることです。発表することで、一人一人の考えが広がっていき、色々な考えを知り深めあうことができるので、発表することをがんばります。

三つ目は、これまで支えてくれた家族や先生方、下級生に感謝することも、大切にしたいです。

この三つのことを、後期でよりがんばりたいと思います。卒業まで諫早小学校の六年生として、委員会や朝のあいさつ運動などを行って、最幸な一年にしたいです。

「前期の反省と後期の目標」 6年 K.Y

僕が前期に頑張ったことは、二つあります。

一つ目は、三分前着席です。チャイムが鳴る三分前に着席して、授業の準備をしたり、学習の振り返りを行ったりしました。六年生になり、より時間を意識して行動できるようになりました。

二つ目は、のんこの踊りです。四月から五年生と共に、のんこの踊りの練習に取り組みました。ひじやひざのを曲げ伸ばし、かけ声など細かいところまでしっかり練習することで、運動会では無事に踊り切り、のんこの祭りでは金皿を獲得することができました。

次に、僕が後期に頑張りたいことは、三つあります。

一つ目は、朝の時間の使い方です。六年生は、朝、あいさつ運動や朝掃除に取り組んでいます。また、小体連の練習で、朝チームごとに練習も行っています。僕は前期、縄跳びの練習に取り組んでいたけど、朝活にはあまり取り組めていませんでした。後期は、曜日や時間を分けるなど、朝の時間をうまく使い、朝活や縄跳びの練習にバランスよく取り組みたいです。

二つ目は、廊下歩行です。前期は僕もたまに廊下を急ぎ足で歩いてしまうことがあったり、学校の中を走っている人がいたりしました。そこで後期では、いつでも廊下歩行を行い、誰が走っていても注意

し、全員が廊下歩行を行う諫早小学校にしていきたいです。

三つ目は、ワンストップ挨拶です。前期の途中から立ち止まり挨拶をするワンストップ挨拶を意識して取組みました。後期もワンストップ挨拶を誰にでも行い、諫早小学校の全員にワンストップ挨拶を広げていきたいです。

この三つのことを後期に頑張り、自分のことは勿論、一から五年生までのお手本になりたいです。

始業式 校長講話 「〇〇タイの気持ちを、現実」

後期を始めるにあたって、今日は「鯛」のお話をします。

この鯛は、みんなの気持ちや願いを表すタイです。

- ・アメリカに行って、大谷選手のホームランを見てみたい
- ・スーパーマンになって、空をとんでみたい

いろんなたいがいそうですね。

今紹介したこの〇〇タイは、私たちの心の中にたくさん生きているタイです。さて、みんなの心や体の中にはどんなタイが生きているでしょうか？ 答えは、2種類のタイが、生きているんですよ。

一つ目のタイは、**生きるために必要なタイ**

- ・お腹が空いた、ご飯を食べたい
- ・つかれた、眠たい
- ・おトイレに行きたい

このような生きるために必要なタイは、みんなもっているタイです。

もう一つのタイは、**自分を成長させたいという願いや思いのタイ**です

- ・逆上がりができるようになりたい
- ・漢字のテストで100点がとりたい
- ・たくさんの人と仲良く、お友達になりたい
- ・みんなから、がんばっている自分を認めてもらいたい
- ・将来、消防士さんになりたい

このタイは、一つだけでなく、いくつももっているタイで、みんな一緒じゃありません。

こういったタイを実現させていくためには、どうしたらいいでしょうか。そうです。この3つの言葉を思い出して、努力と言う行動につなげていけばいいのです。

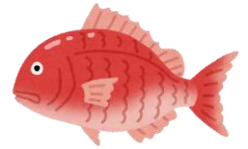
1つ目は「**自信**」。「やろうかなあ？ どうしようかなあ？」では、何もできるようにはなりません。後半は「やるぞ！」「きっとできるようになる！」という自信をもって取り組めると、何でもできるようになるはずですよ。「自信」をもって取り組みタイ。

2つ目は「**勇気**」。「失敗したらどうしよう？」などと、こわがっては、何もできません。失敗もいい勉強です。失敗したら、次を考えればいいのです。失敗しても大丈夫です。先生方もお家の方々もみなさんを支えます。「勇気」をもって取り組んでいきタイ。

3つ目は「**挑戦**」。「挑戦」とは、いつもやっていること、簡単なことやできることをすることではありません。自分自身をもう一段レベルアップさせるために、少し難しいこと・なかなかできないことに自分から取り組むことです。後期は、いろいろなことが皆さんを待っています。「挑戦」するチャンスがたくさんあります。もう一段レベルアップした自分を目指しタイ。

自分の心にあるタイを大切にし、自分を内側から見つめ、長所短所を自覚すること。また外側から見た周りの人の意見や気持ちも大切に受けとめること。この二つが、素晴らしい人間の成長、「自分を素敵な人に成長させタイ」、につながることを意識して、後期は前向きに生活していきましょう。

みんなの心にあるタイが、実現するように、先生方はみんなを応援しタイ！



〇〇〇タイ